

**2 対 1,000**



**東郷 潤**

想像してみてください。あなたは、強大な軍事力を持つ大国のリーダーです。



ある日、由々しき問題が生じました。



さあ、大国のリーダーとして、あなたには何が出来るでしょう？

あなたはこの問題に関する選択肢を、すぐに50個思いつきました。あなたはとても有能なのです。しかし、50個の選択肢のどれも平和裏にそして確実に問題を解決できそうにはありません。

### A国の独裁者が自国民を弾圧し 殺害している問題への対応策

<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国連の枠組みの中での解決を模索する</li> <li>● スナイパーを雇って、独裁者を射殺する</li> <li>● 戦争遂行に賛成してくれる国を募り、多国軍を作る</li> <li>● A国の民主化運動のリーダーへ、武器を無償で提供する</li> <li>● A国の民主化運動のリーダーたちへ、資金援助する</li> <li>● ノーベル平和賞を利用し、国際世論による包囲網を作る</li> <li>● 戦争をしない代わりに、それぞれの家庭で最少でも10人の難民を受け入れる。</li> <li>● 独自に全輸出品目について禁輸措置を取る</li> <li>● 石油の禁輸をする</li> <li>● 経済封鎖に賛成しない国からの輸入を禁止する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● A国の国内預金を凍結する</li> <li>● 独裁者のスキャンダルをでっちあげ、支援者を減らす</li> <li>● 相手が呑めそうな平和案を提示し、先方に開戦させる</li> <li>● 人間の盾を送り込む</li> <li>● 戦争をしてでも人殺しを止める</li> <li>● A国の独裁者と直接対話し、人殺しをやめるように説得する</li> <li>● A国に経済援助をし、A国の治安を安定させる</li> <li>● 友好国であるB国から圧力をかけてもらう</li> <li>● A国に食料援助をする見返りに、政治犯弾圧をやめさせる</li> <li>● 独裁者が欲しがらぬミサイル技術を提供する見返りに、人殺しをやめさせる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 独裁者の個人預金を凍結する</li> <li>● スパイを送り込み、独裁者の人殺しの理由を探る</li> <li>● 独裁者が信仰する宗教団体の意見を求める</li> <li>● 神様にお祈りをする</li> <li>● 何もしない</li> <li>● 独裁者を呪う</li> <li>● 国際司法裁判所の手にゆだねる</li> <li>● ノーベル平和賞をA国の独裁者のライバルへ</li> <li>● A国の核兵器開発疑惑をでっちあげる</li> <li>● A国の核実験を行い、軍事機密を探り出す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 隣国の友好国と軍事演習を行なう</li> <li>● 友好国へ核ミサイルを配備する</li> <li>● 独裁者を自国へ招待し、公開討論会に引っ張り出す</li> <li>● 自国へ招待し、独裁者の食べ物へ毒を盛る</li> <li>● 飛行機事故を装って、独裁者を殺す</li> <li>● 特殊部隊に強襲させて、独裁者を生け捕りにし裁判へかける</li> <li>● 非難演説を行うだけで、東方行使はしない</li> <li>● 自国の遊休地を利用した1万人の難民受け入れを表明する</li> <li>● 難民受け入れ国へ、資金援助をする</li> <li>● 難民の無制限の受け入れを行なう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● A国からの留学生を積極的に受け入れ、教育する</li> <li>● A国内向けにラジオ放送を行い、独裁者の追放を呼びかける</li> <li>● A国内向けに空からビラをまき、独裁者の悪業を宣伝する</li> <li>● ひそかに生物兵器を使ってA国の食糧生産に打撃を与え、弱体化を目指す</li> <li>● インターネットを利用し、民主化運動を煽動する</li> <li>● A国に金融支援を行うと装って、経済支配を試みる</li> <li>● 独裁者の弟を煽動し、独裁者を暗殺させて、後釜に据える</li> <li>● 独裁者のスキャンダルでっちあげと、経済制裁を組み合わせる</li> <li>● 独裁者を自国へ招待し、軍事力の差を見せ付ける</li> <li>● 独裁者の宮殿へミサイルをぶち込んでみる</li> </ul>
---	--	--	--	--

もしかすると戦争をしなければいけないかも知れません。

さあ、ここであなたはリーダーとして決断します。以下2つの選択肢から1つを選んでください<sup>1</sup>。

民主主義は何よりも大切だ。この問題に関しても多数決という民主的な方法で国民や議会の意思を確認し、それに従わなければいけない。

P. 6へお進み  
ください

この問題の解決に努力はするが、国民や議会の意思を多数決で確認するつもりはない。

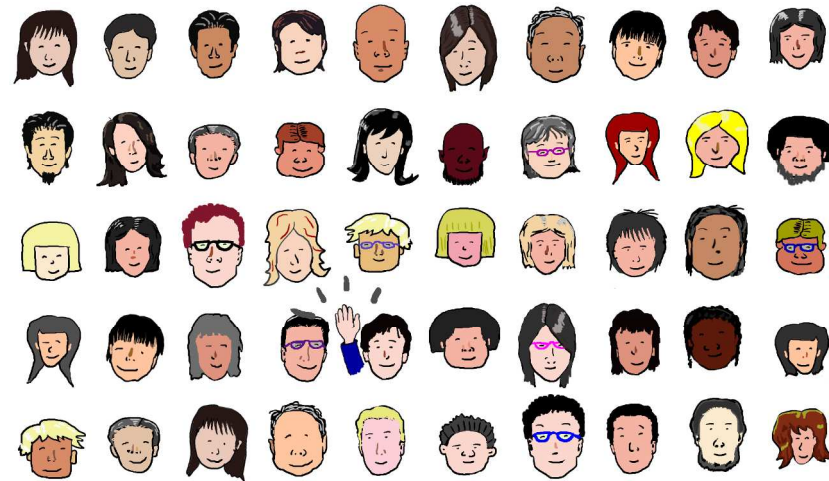
P. 12へお進  
みください

<sup>1</sup> それぞれ別のストーリーへと続きます。それぞれのストーリーを比較していただければと思います。

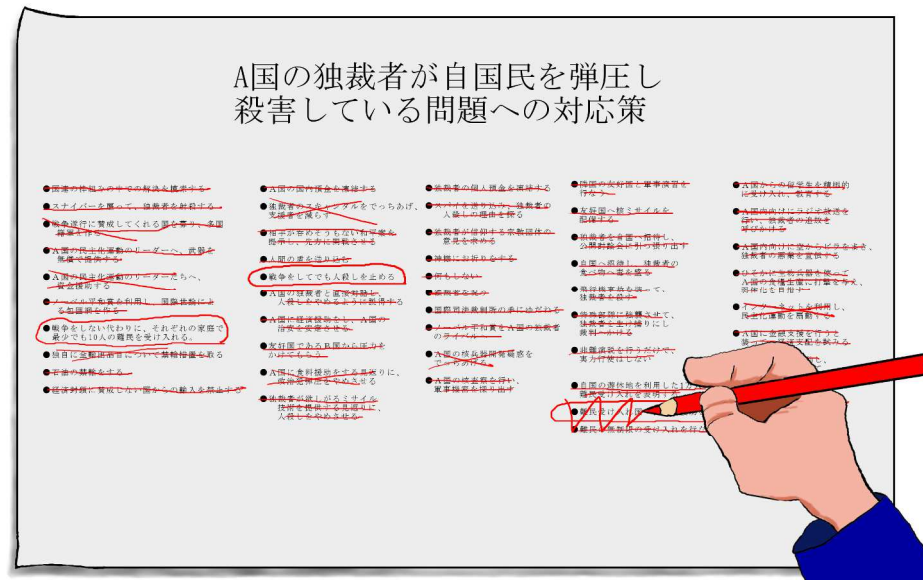
もしかすると戦争をしなければいけないかも知れません。

民主主義が何よりも大切だと思っているあなたは、多数決で国民の意思を問おう、と考えました。戦争をすれば大勢の人の命が犠牲になるかも知れません。これほど重要な問題に関しては、結論がどうであれ、主権者である国民の過半数の賛成が必要なのです。

さて過半数の賛成を得るために、選択肢は2つ以下にする必要があります。選択肢が3つ以上では票が割れるため過半数を取ることは難しいのです。



そこであなたは、50個の選択肢を2つに減らすために知恵を絞りました。



その結果、次の2つに絞り込むことが出来ました。

人殺しを放っておく。戦争はしない

戦争をしてでも、人殺しを止める



そしてこの2つの選択肢のどちらを選ぶか、多数決で国民の意思を確認しました。

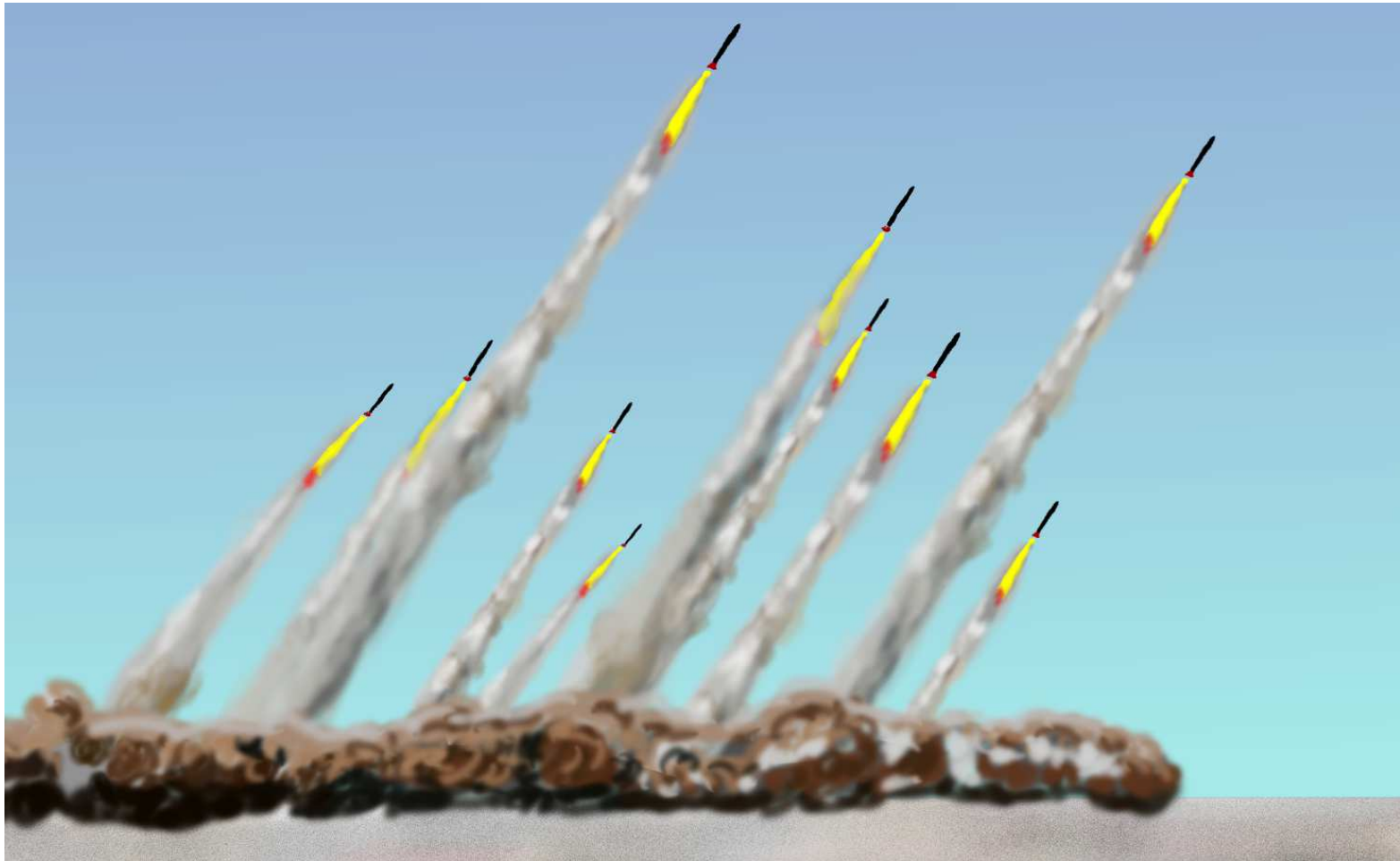


…投票の結果は、「戦争をしてでも、人殺しを止める」でした。





そしてあなたの国は戦争を始めました。戦争を決めたのは国民ですから、国民は戦争を支持し団結しています。あとは勝利に向かって全力で戦うだけです。



これが出来たのは、選択肢を**2つに減らそう**と、あなたが知恵を絞ったおかげです。



もしかすると戦争をしなければいけないかも知れません。

しかしあなたは戦争をしたくはありません。かといって、独裁者が人殺しを続けることを放置したくもありません。そこで、あなたは、より平和に確実に問題を解決するため、さらに知恵を絞りました。







より多くの選択肢・アイデアを求めて、あなたは多くの人々の意見を聞きました。独裁者の心を理解する努力もしました。その結果少しずつ弾圧の原因が分かってきました。そこには複雑な歴史的・社会的・宗教的な背景があったのです。



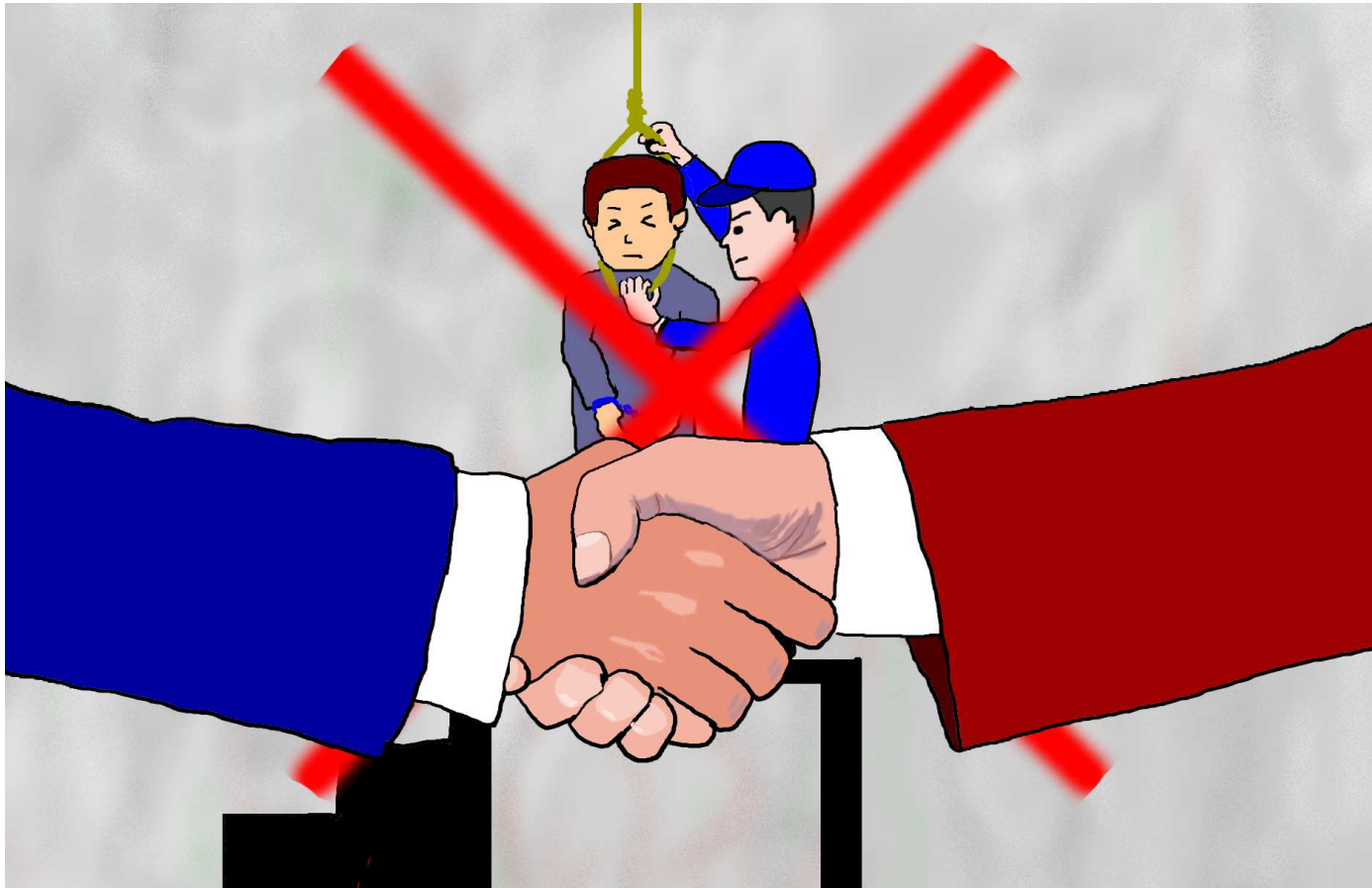
そしてとうとう、あなたを取りうる選択肢は1,000個にも増えました。

The image displays a grid of 20 cards, each representing a different response strategy to the problem of authoritarianism in Country A. Each card has a title and a list of bullet points. The titles are as follows:

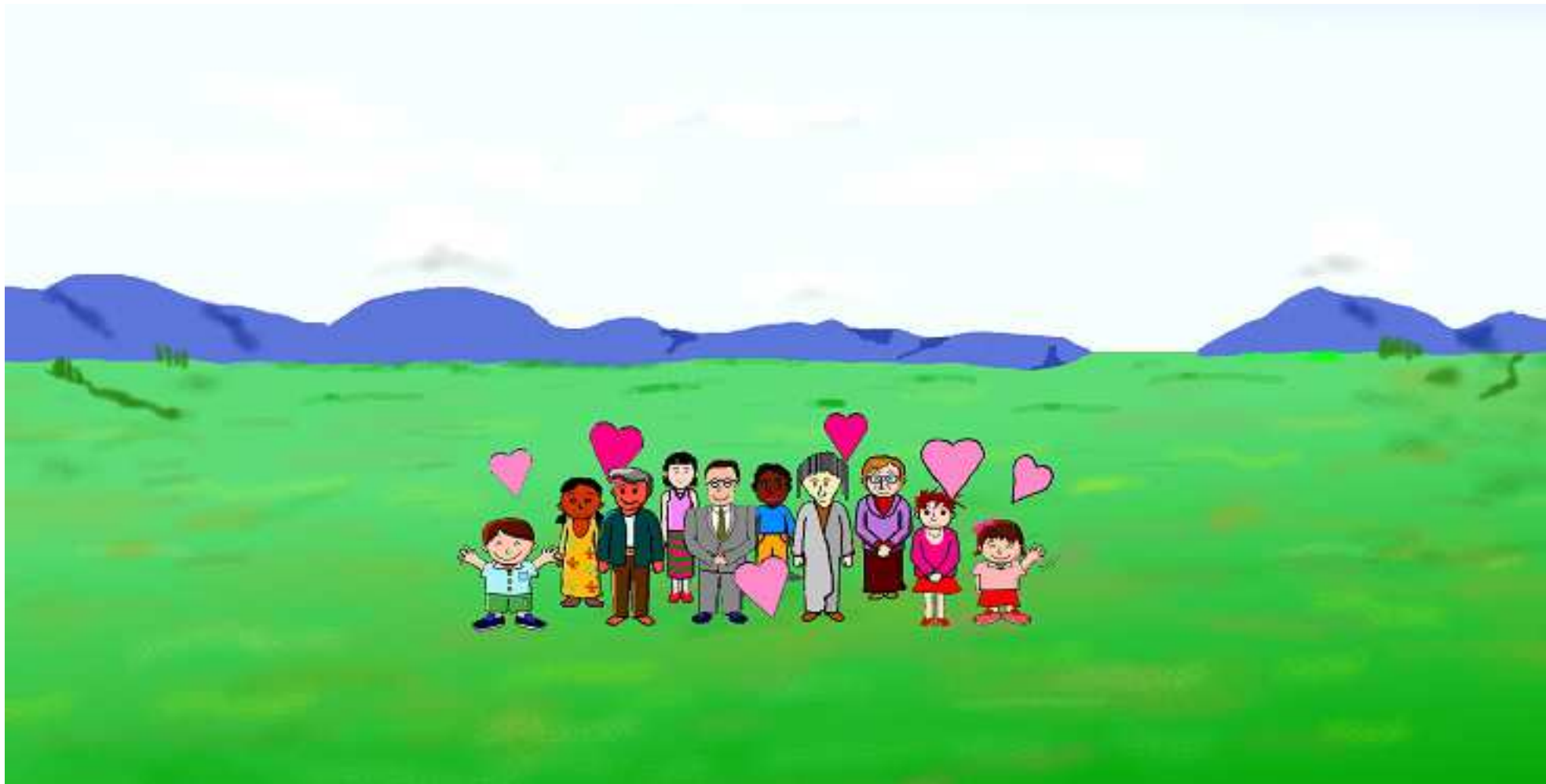
- 1 A国が独裁者が自国民を弾圧し殺害している問題への対応策
- 2 A国が独裁者が自国民を弾圧し殺害している問題への対応策
- 3 A国が独裁者が自国民を弾圧し殺害している問題への対応策
- 4 A国が独裁者が自国民を弾圧し殺害している問題への対応策
- 5 A国が独裁者が自国民を弾圧し殺害している問題への対応策
- 6 A国が独裁者が自国民を弾圧し殺害している問題への対応策
- 7 A国が独裁者が自国民を弾圧し殺害している問題への対応策
- 8 A国が独裁者が自国民を弾圧し殺害している問題への対応策
- 9 A国が独裁者が自国民を弾圧し殺害している問題への対応策
- 10 A国が独裁者が自国民を弾圧し殺害している問題への対応策
- 11 A国が独裁者が自国民を弾圧し殺害している問題への対応策
- 12 A国が独裁者が自国民を弾圧し殺害している問題への対応策
- 13 A国が独裁者が自国民を弾圧し殺害している問題への対応策
- 14 A国が独裁者が自国民を弾圧し殺害している問題への対応策
- 15 A国が独裁者が自国民を弾圧し殺害している問題への対応策
- 16 A国が独裁者が自国民を弾圧し殺害している問題への対応策
- 17 A国が独裁者が自国民を弾圧し殺害している問題への対応策
- 18 A国が独裁者が自国民を弾圧し殺害している問題への対応策
- 19 A国が独裁者が自国民を弾圧し殺害している問題への対応策
- 20 A国が独裁者が自国民を弾圧し殺害している問題への対応策

さあ、これほど膨大なアイデア・選択肢があれば、きっと平和裏に問題を解決出来るでしょう。

・・・月日が流れました。問題を平和に解決するのは、難しい挑戦でした。理解・忍耐・努力、そしてさらに多くのアイデアまでもが求められました。けれどついに、あなたは戦争に頼ることなく問題の原因を解決することに成功しました。独裁者が人々を弾圧／殺害することは、もうありません。



これが出来たのは、選択肢が**1, 000個に増える**ほど、あなたが知恵を絞ったおかげです。



## あとがき 一絵本「2対1,000」

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、出来るだけ多くの方に、読ませてあげていただければと思います。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です（商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます）。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることができます。

[www.j15.org](http://www.j15.org)

©Jun Togo 2011